

定例会市議会市政一般報告…… 1～5面
 母子家庭の就労支援を拡充…… 6面
 市民会館で市内ガイドや図録閲覧も … 7面
 15万人のひろば…… 8～9面
 おしらせ・10月の相談日……12～13面
 10月の休日当番医……16面

平成19年第3回定例会市議会市政一般報告

江川地区自然環境保全や

災害援護支援体制整備など取組みを報告

平成19年第3回定例会市議会で、根本市長は、江川地区自然環境保全事業や災害時要援護者支援計画、ひとり親家庭対策支援事業などの進捗状況を報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

合併事業の進捗状況

◆まめバス

9月3日に利用者100万人を達成することができました。

10月1日からのルート拡充は、合併の行政改革効果の一部6千800

都市基盤・駅周辺整備

万円の範囲内で設定したものです。

◆土地区画整理事業

七光台駅西地区は、今後も共同分譲により販売予定で、保留地のうち、約1万平方メートルの販売

新設2ルート

本日から運行開始

まめバス

市では、新市の一体感をつくる事業として平成16年1月から運行を開始した「まめバス」は、皆さんの意見や要望を取り入れ、新北ルートや新南ルートの新設、中ルートの一部変更を行いました。

ルート図・時刻表も新しく

最新版のルート図・時刻表は、本号と同時に配りするほか、市役所、支所、出張所、バス車内、茨急バ



8月18日からは新型バスも登場

ス野田営業所で配布しています。
【問合せ】 企画調整課



江川地区の復田での初の稲刈り

を野田地区の宅地建物取引業協会会員7社と契約予定です。
 花井東地区は、20年夏ごろの換地処分に向け、最終的な事業計画変更の手続きに入りました。

なお、堤台地区は、19年度中に工事が完了する予定です。

野田市駅西地区は、事業の見直しを求める提案書が、事業地区内の地権者から提出されました。

本事業は、18年11月に県知事から事業認可を受け、事業計画を決

定・公告し、予算を繰り越して、現在実施設計を行うとともに、今年度予算で、各種測量業務や用地の先行取得も行う予定でした。

本年7月2日に、11回目の説明会を行い、土地利用などに関するアンケート調査を行ったところ、区域内に大きな土地を所有する地権者から「駅前広場と街路網の整備をするだけで、現在の佇まいは残すように」という主旨の提案書が提出されたものです。

市としては、本来事業を肅々と進めるべきものと考えていますが、提案書の提出者の所有地面積は地区内全体の約19・5パーセントを占め、提出者の親族が所有する土地も多く、地権者の同意が得られない限り、仮に地権者に関係しないところから事業に着手したとし